

平成14年2月7日

少数台数のリコール届出の公表について（平成14年1月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成14年1月は下記のとおり3件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：ヤマハ発動機株式会社

| 届出月日 | 届出番号 | 車名、型式、通称名等 | 対象台数 | 製作期間 |
|---------|--|--|------|-------------------------|
| 1月24日 | 803 | 車名：ヤマハ 型式：BA-VG02J 通称名：XVS250ドラッグスター | 80 | 平成13年3月2日～ 平成13年3月5日 |
| 不具合の部位等 | 燃料装置において、燃料コックのダイヤフラムをバルブに強くかしま過ぎたものがあるため、ダイヤフラムに亀裂を生じ、燃料が漏れるおそれがある。 | | | |

2. 届出者：ヒュンダイモータージャパン株式会社

| 届出月日 | 届出番号 | 車名、型式、通称名等 | 対象台数 | 輸入期間 |
|---------|---|---------------------------------------|------|---------------------------|
| 1月31日 | 外-929 | 車名：ヒュンダイ 型式：GF-SM27等 通称名：サンタフェ等 | 88 | 平成12年7月26日～ 平成13年2月28日 |
| 不具合の部位等 | 原動機において、クランク角センサの加工方法が不適切なため、内部のコンデンサに亀裂が生じているものがあり、当該センサより正常な信号が発信されず、原動機の回転が不安定になることがあり、最悪の場合、原動機が停止し、再始動が出来なくなるおそれがある。 | | | |

3. 届出者：プジョージャパン株式会社

| 届出月日 | 届出番号 | 車名、型式、通称名等 | 対象台数 | 輸入期間 |
|---------|--|---|------|---------------------------|
| 1月31日 | 外-932 | 車名：プジョー 型式：GF-N5M等 通称名：プジョー306スタイル等 | 12 | 平成13年2月13日～ 平成13年5月28日 |
| 不具合の部位等 | 助手席及び左側後部座席の座席ベルトにおいて、腰部を拘束する座席ベルトの左端部を車体に固定しているのボルトの締め付けが不十分なものがあるため、走行中の振動により当該ボルトがゆるむことがあり、最悪の場合、衝突等の際当該ボルトが破損して座席ベルトの機能が損なわれるおそれがある。 | | | |

〔参考〕

| 平成14年1月のリコール届出総件数 | | 内 訳 | |
|-------------------|-----|------------|------------|
| | | 対象台数100台以上 | 対象台数100台未満 |
| 国産車 | 9件 | 8件 | 1件 |
| 輸入車 | 12件 | 10件 | 2件 |
| 計 | 21件 | 18件 | 3件 |

（問い合わせ先）

国土交通省自動車交通局技術安全部審査課
リコール対策室
電話 03-5253-8111（代表）（内線42352・42353）